

火点は前方の標的 放水始め!

町消防操法大会

町消防操法大会が九月十四日に笠松競馬場第一駐車場で開催されました。



この大会は、消防団員の技術・資質の向上と士気の高揚を図ることを目的に開催され、今回で二十一回目になります。

大会には、二種目に十一の隊が出場し、水槽から取水しホースを繋ぎ放水して標的を倒すまでのタイムや操作の正確さを競いました。出場した団員は、仕事を終えた夜や休日に積んだ訓練の成果をいかんなく発揮、きびきびとした動作と連携プレイに來賓のかたがたや応援の団員などからは盛んな拍手が送られました。

成績は次のとおりです。

(敬称略)

【消防ポンプ自動車の部】

優勝 第二分団長池班
準優勝 第一分団第四班

【小型動力ポンプの部】

優勝 第二分団田代班
準優勝 第二分団北及班

【優秀賞】

消防ポンプ自動車の部

- 指揮者 田島一樹(第三分団)
- 一番員 岩瀬可尚(第一分団)
- 二番員 山田 誠(第一分団)
- 三番員 伊藤公一(第一分団)
- 四番員 森 秀昭(第二分団)
- 小型動力ポンプの部
- 指揮者 福田郁朗(第二分団)
- 一番員 石田輝雄(第三分団)
- 二番員 田中光幸(第二分団)
- 三番員 加藤寿久(第三分団)

長寿をお祝い

敬老会・敬老のつどい

九月十一日、今年度中に八十八歳にられるかた二十一人を料亭「吹原」に招き敬老会を開催しました。



会場の皆さんもいっしょに口ずさんだ希音さんの元気あふれる歌謡ショー

当日は、広江町長のあいさつのもと、加藤県議会副議長をはじめとする來賓のかたがたが、一人ひとりに「いつまでもお元気で長生きしてください」とお祝いのことはをかけられました。出席された皆さんは、鮎料理に舌鼓を打ちながら終始和やかに歓談され、楽しいひとときを過ごされました。

また翌十二日には、七十五歳以上のかたを地域ごとの会場(中央公民館・松枝保育所・下羽栗保育所)に招いて、敬老のつどいを催しました。

広江町長のあいさつ、來賓の祝辞に続いて、余興では歌手の希音さんの元気あふれる歌とトークで盛り上がりました。その後、会場の皆さんも一緒に保健康師による健康体操を行いました。

秋の行政相談週間

10月20日～26日

皆さんは、毎日の暮らしの中で、国の行政機関やNTT、道路公団など特殊法人の仕事に対して苦情や要望をお持ちになったことはありませんか？

当町では、総務大臣から行政相談委員に委嘱された加藤司郎さんがその解決と実現を図っています。

相談は毎月第3水曜日の午後1時から3時まで福祉会館で開設するほか、自宅(県町105番387・2793)でも応じています。今月は通常相談以外に15日(水)・16日(木)に行われる特別町民合同相談でも行政相談に応じます(10ページ参照)。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

また総務省岐阜行政評価事務所(岐阜市金竜町5-13 岐阜合同庁舎 264・1100)では、いつでも行政相談に応じています。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

10月1日～12月31日



岐阜県共同募金会笠松町分会
387・5332